

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名 インセプション・ディーシーティーパール	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.480	△RG 0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール：インセプション・ディーシーティーパール**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番

**比較対照ボール：インセプション・ディーシーティー**

フレアーの幅  インチ

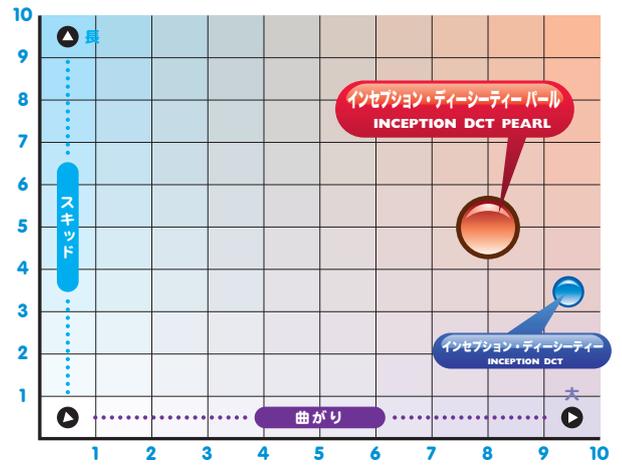
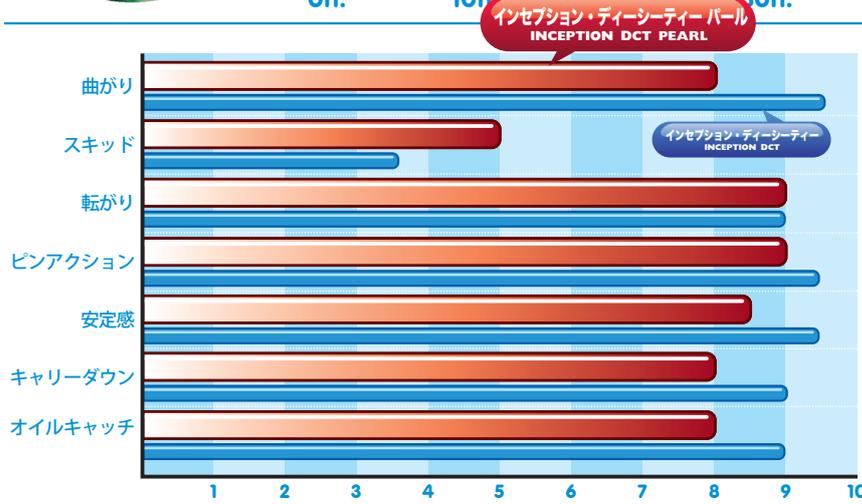
PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

S86R Pearl Coverstockは現在までの900Global社のボールに使用されている最強のカバーストックです。そしてINCEPTIONの代名詞でもあるAdaptor/D Asymmetric(非対称)coreを搭載することで、強いカバーでもPearl素材でスキッドを作り、バックエンドでアグレッシブにAngularな動きが信条のボール。それがこのINCEPTION DCT PEARLです。

まず”かなり先の動きが強い”のが第一印象で、通常のPearl素材では得られないキャッチもするけどスキッドもするという、強いカバーのPearlならではの質感が感じられます。バックエンド付近で一気にネジれるようにボールが向きを変える鋭さも感じることができます。今までのINCEPTIONシリーズの中では一番アグレッシブに動くというか、攻めのボウリングができる印象があります。

箱出しの状態ではHeavyのコンディションより、Medium HeavyからMedium全般に対応となるでしょう。

私ならばもう一つを表面の光沢をやや消し、Heavyなコンディション対応で使うことも視野に入れます。強いPearl素材の場合は表面の光沢を落とすことで、Solidカバーにはないオイルに対しての強い動きを感じることができると思います。

現在ではHybridカバーやPearlカバーをそのまま使用する場合と、やや光沢を消してキャッチを強める方向性のほうがかかってキャッチと動きのバランスが良い場合があります。特に先で動きが特徴的な基本設定は、光沢を消すことで更なるパフォーマンスを見込める場合がありますので、このINCEPTION DCT PEARLも箱出しとやや光沢を消す加工を試して頂くことで更なる領域を見られることでしょう。ABS取扱い製品の中でもバックエンドの動きはかなり上位に位置するボールの発売ですので、先での動きをメインに考えている方はこのボールは必ず使用するべきでしょう。必ずや期待に応えられる俊敏なキレを魅せてくれるでしょう。

### 特記事項

**900Global最高値のカバーストックS86をパール仕様。ミディアムコンディションで軽快なスキッドと抜群のキレを生み出します。Adaptor/Dコアはボウラーの回転を助け中心部にセラミックを搭載しており破壊力も兼ね備えています。**